

令和 6 年度 第三回運営委員会 議事録

日時 : 令和 7 年 2 月 18 日(火)10:30~12:00

場所 : 多目的室

参加者: 斉藤校長、石山教頭、執行部(並木、加藤、平野、相澤、山内、佐藤、伊藤、松本)、
各委員会正副委員長・学校応援団(高橋(絵)、根来、押田、小林、吉田、吉澤、駒澤、矢野、
荒井、石川、高橋(い))

各学年学級代表委員 35 名 計 56 名(欠席者 14 名)

1) あいさつ (校長先生・校外会長・校内会長)

【校長先生】別紙参照

【校外会長】 加藤さん

今日が最後の運営委員会です。報告することが多く大変ですが、よろしくお願いいたします。
一年間ありがとうございました。

【校外会長】 平野さん

このメンバーでの運営委員会は最後です。お忙しい中、ありがとうございました。
皆さんのおかげで、無事に 1 年間を終えることが出来そうです。ご協力ありがとうございました。

2) 連絡事項 (教頭先生)

< P T A 室の引っ越しに関して >

現在、パソコン室から概ね物がなくなり、パソコン室を整えています。
まだ使用する物が P T A 室にある場合、一度パソコン室へ運んでください。
その後、P T A 室を教室にする為の工事をします。
終業式のあとに荷物を新しい P T A 室へと運びます。
引っ越し期間、何がどこにあるか分からない状態になる可能性があります。その都度問い合わせてください。

<小学校のHPに関して>

今までPTA活動内容をHPに掲載してきました。

来年度から、学校応援団などへ運営が移行するという事を、3月～4月にかけてお知らせしていきます。

HPを見て、変更されていないものがあれば、随時、連絡してください。

3) 各委員会活動報告と連絡事項（別紙参照）

<補足>

【卒対委員会】2/28 第2回目集金・3月卒業アルバム、卒業記念品の搬入

【ぴかぴか隊】3/14 活動予定

【とおほく広報室】2/19 とおほく最終号配布・教職員紹介の特別号は休刊

【学校応援団】2/20 地域学校共同活動講演会

4) 臨時総会報告

5) 議案

(1)PTA しおりの改定について

6月の総会で「令和7年度のしおりの改定」の決議を取る

令和7年4月～総会6月までは、「旧版のしおり※令和6年5月発行」と「臨時総会で決議された内容」で運営される

主な改定の内容

・PTA 非加入届提出から PTA 加入届提出へ変更

加入は自動更新。退会希望の場合は前年度までに非加入届けの提出が必要。

・PTA 組織図の変更

委員会・役員会を無くす。

会員からの意見・要望などは、直接、運営委員会(執行部と有志会員)で協議する。

※訂正：臨時総会の際、運営員会はなくなると言ったが、参加者募集型として運営委員会は継続させていただく。

・執行部の役割と活動内容の変更

執行部役員の人数を減らす。

活動内容に、学校応援団のサポートを追加する。

・執行部役員／教養・鑑賞教室の選出方法の変更

互選の会、役員選出は無くし、共に立候補制とする。

・役員経験者の免除制度の変更

執行部経験者は、きょうだいを含めた「地域連携保護者の会」の『正副役員選出』『役員選出』の際に免除制度を利用できる。

委員会の正副委員長経験者は、正副委員長経験に該当する児童の「地域連携保護者の会」の『正副役員選出』『役員選出』。

きょうだいを含めた「地域連携保護者の会」の『正副役員選出』の際に免除制度を利用できる。

・総会・運営委員会の変更

運営委員会は、年3回の開催から、必要に応じて開催することに変更。

※訂正：3ページ目に残っていた文言「役員会」は削除

・PTA 予算の変更

全家庭から1,000円を集金することをやめ、一家庭あたり一口1,000円／年～を目安として寄付を募る。

寄付金は活動費にあてられ、活動にかかる諸費用・慶弔費等に使用。

予算委員会は執行部で行う。

質問なし。

賛成多数で可決

(2)令和7年度予算について

令和6年度まで会計は、本会計・児童還元特別会計の2種類あったが、

令和7年度からPTA会費が寄付金になることから、PTA会員・非会員どちらも不公平にならないように会計をまとめる。

※令和 6 年度までの体制。これらをまとめる。

本会計：PTA 会費を主な収入源とし、PTA 活動をする際に使用するお金

児童還元特別会計(特別会計)：資源回収収益金を主な収入源とし、児童や資源回収に協力している地域の人に還元するお金

第 3 回役員会(予算委員会)で決まった内容を報告

資料②-収入の部

令和 7 年度-予測額について

PTA 体制の変更(寄付金・資源回収システムの変更)後、はじめての年度になるため、予測額を記載。寄付金を募った後、正確な金額を入れる。

会費と寄付金について

会費は寄付金になるため削除、あらたに寄付金の摘要欄を設け、予測額を入れる。

PTA 活動に賛同いただける方に任意でご協力いただく「募金」に変わる。

寄付金は一家庭あたり一口 1,000 円／年～

時期は 6 月を予定。

会員・非会員は問わない。

資源回収収益金について

予測額を入れる。

※アルミ缶 1 キロ 200 円程

資源回収の詳細は下記、「6)執行部からの連絡-資源回収に関して」を参照

雑収入について

預金口座の利子と助成金があれば入る。

繰越金について

前年度の繰越金が入る。来年度は本会計・特別会計が一緒になるため、両方の繰越金が入る。

資料②-支出の部

活動費用について

印刷機のリース代／176,880 円 1 か月 14,740 円

印刷機のリースの詳細は下記「★印刷機リース費用に関して」を参照

活動費／削除

学級代表委員／委員会解散・削除

ベルマーク委員会／児童委員会に移行・削除

教養・鑑賞委員会／教養・鑑賞教室(有志の団体)に移行・削除

地域代表委員会／地域連携保護者の会という別組織となる・削除

卒対委員会／学校応援団に移行・削除

とおほく広報室／休会のため記載なし

児童活動補助費／令和 5 年度の第 3 回役員会(予算委員会)より：備品や設備以外で児童に使用する物を購入する費用。予算は令和 6 年度までの予定。削除。

【新設】教養・鑑賞教室(有志の団体)／35 万

<内訳>

公演料 32 万

公演関連費、給食試食会など 3 万

【新設】児童活動サポート費用／8 万 解散・移行した委員会等を当面サポートする費用

<内訳>

ベルマーク(児童委員会)／3 千 郵送料

卒対(学校応援団)／1 万 諸雑費

ぴかぴか隊(学校応援団)／2 万 花苗・園芸用品

おはなしよむよむ(学校応援団)／2.5 万 特別読み聞かせ料金・講師へのお礼

新規の学校応援団／2.2 万 サポート費用が必要と判断された場合

雑費／1 万 シルバーさん・交通指導員さんへ 1 人 1,000 円程度／4 人 のお礼

管理費について

会議費／削除

器具備品消耗品／15 万 印刷機のインク代・事務用品、備品、消耗品の追加購入費・印刷機引き上げ時にかかる費用

交通費／1 万 市 P 会議出席・研修会へ出向くための費用。

※公共交通機関利用は実費精算。自家用車(一台あたりで請求)：四市内一律 300 円、四市外は公共交通機関の利用料金に換算

PTA 保険／学校応援団の保険適用範囲での活動。削除

慶弔費／6 万円 卒業式・入学式の演台に置く花代 各 2.5 万・香典見舞金 1 万円

負担金／5,000 円(市 P に確認中。不要なら後日削除)

予備費について

印刷機の契約終了までのリース代・引き上げ料、60 周年記念費を含む

印刷機のリース代に関しては下記「★印刷機リース費用に関して」、周年記念費に関しては下記「★周年記念積立金・周年記念費用に関して」を参照。

★印刷機リース費用に関して

契約期間：2022 年 12 月 23 日～2027 年 12 月 22 日

契約料：年間 176,880 円（14,740 円／月）インク代は別

引き上げ料：3 万以上(2024 年 9 月業者問い合わせ時点) 契約満了時、引き上げ料は人材費値上がりが予想されるため、さらに料金が上がる。

引き上げ完了までに必要な金額：約 36 万(令和 8 年度 176,880 円+令和 9 年度 132,660 円+仮引き上げ料 5 万)

★周年記念積立金・周年記念費用に関して

PTA 費用でまかない、予算案の中には入れず、予備費の中で管理している。

令和 10 年の 60 周年まで、予備費の中で、毎年 5 万円ずつ積み立てる。

実際に使用するかは、60 周年記念時に判断してもらう。

必要な金額：25 万

令和 10 年に 25 万が必要。集金から寄付金となり収入源の見通しが見つからない。令和 10 年までの予備費の中で 25 万を割らないようにした方が良い。

●令和 8 年度に必要な予備費／81 万円 印刷機リース 36 万+周年記念 25 万・寄付金を募るまで繋ぎ金 20 万

資源回収収益金・地域への収益金の還元について

校外会長より各町内会町に「今後は還元なし」で了承を得た

卒業記念品に関して確認

第 2 回運営委員会・会計資料の中で、「PTA からは卒業記念品代は出さない。」と明記があったが、その後、反対意見が出た。

改めて第 3 回役員会で「PTA からの記念品が必要か」を問うたところ、「区切りをつける。来年度から PTA 予算の卒業記念品は不要」という意見が出た。

→役員会では賛成多数。PTA 予算からは卒業記念品は出さないことが決定した。

鑑賞教室の公演料に関して確認

公演料の予算は基本 32 万円。

第 3 回役員会にて、「資源回収収益金や寄付金が多く集まった際、PTA 運営に支障がない範囲で、PTA 会員の承認を省いて公演料予算を増額することは可能か」問うたところ、「寄付金を集める際、案内用紙に『寄付金が多く集まった際は鑑賞教室の公演料に使います』等、用途を明記するとよい」という意見が出た。

→役員会では賛成多数。寄付金のご案内に用途を明記する。

児童活動補助費に関して確認

今年度まで「児童活動補助費」の予算がある。昨年度はタッチペンを購入。

今年度まで予算がついているが、使用するかを問うたところ、「児童 1 人あたり 200 円の予算で手配するのは大変、検品にも手間がかかる。予算は今年度までで、来年度から寄付金になるので、わざわざ使用しなくてもよい」という意見が出た。

→役員会では賛成多数。令和 6 年度予算にある児童活動補助費は使用しなくて良い

質問なし

賛成多数で可決

6) 執行部からの連絡

令和 7 年度執行部役員紹介

※副会長に教頭先生が入る

資源回収に関して

全家庭を対象に看板係の有志を募集し、20 件の立候補があった。

新しい回収場所は近日全家庭に向けて c4th で配信する。HP にも掲載予定。

配信後、自身が利用している回収場所が継続か廃止かを確認してほしい。

有志拠点 20 か所以外は 3 月 4 日以降廃止。廃止になる回収場所には看板に廃止をお知らせする用紙を貼る。用紙は地域代表経由で手配する。

小学校内に資源回収場所を設置。詳細は後日。

回収場所がマンション敷地内の場合は、マンション住民のみが出すようにする。

臨時総会では有志拠点は 5 か所、有志募集は 4 月としていたが、変更になった。何かあれば執行部へ連絡してください。

PTA 運営員会校長先生 あいさつ

日頃より、本校の教育活動にご協力いただき、ありがとうございます。

今年度の教育活動を実施するにあたり、PTA の皆様方にご協力いただいたおかげで、行事などを滞りなく実施することができました。

学校は、保護者の皆様のご協力をいただくことで、児童の教育活動の幅を広げることができます。

校外学習の補助、芸術鑑賞教室、ベルマークの収集活動、びかぴか隊の活動、読み聞かせ活動等、様々な皆様方の取組が、児童の心を豊かなものへと誘っていただきました。

来年度は、PTA の組織も改変され、活動の内容も見直しが図られています。

組織の見直しはとても大切なことですし、時代に合ったものにすることは、お互いのストレスを軽減するものとなります。

ただし、ここで、忘れてはいけないことは、PTA 活動の意義についてです。世間一般では、「不易と流行」という言葉で表現されていますが、今まで、PTA 活動として児童のために有益だったものは、形を変えたとしても、同じ気持ちで進めていただければと存じます。

学校も令和 7 年度に向け、教育計画の見直しを進めております。その一部を本日より始まります懇談会にてお知らせします。

また本校は、令和 8 年度より 3 年間、長寿命化工事を予定しております。この工事期間中も保護者の皆様方にご理解、ご協力いただくことが、予想されます。

引き続きの連携・協力をお願い致します。

PTA の皆様方に支えられ、令和 6 年度の東北小学校の教育活動もここまで、大きな事故もなく、進めることができました。

令和 6 年度のまとめにこの時期をさらに大切に、そして、子供たち一人一人のよりよい成長のために、最後の日まで努力して参ります。

PTA 運営員の皆様並びに保護者の皆様には、本校の様々な教育活動でお世話になりました。感謝申し上げます。

一年間お世話になりました。ありがとうございました。